

「十三」

令和7年度 第3号

「輝け！十三魂 ～爽やかな笑顔と感動を～」

教頭 田中 久年

急な天候の変化があった十三中学校の運動会が、9月20日（土）に無事終了いたしました。今年のテーマは「輝け！十三魂 ～爽やかな笑顔と感動を～」。その言葉通り、生徒たちは一人ひとりが主役となり、持てる力を存分に発揮してくれました。

朝の準備体操から始まり、競技のたびに真剣な表情へと切り替わっていく生徒たちの姿には、日々の練習で積み上げてきた努力と集中力がにじみ出ていました。女子100m走、男子100m走では、風を切るような力強い走りが見られ、会場からは自然と拍手が沸き起こりました。特に各学年種目では工夫された課題に悪戦苦闘しながらも、果敢に挑む姿が印象的で、それぞれの個性が光る種目となりました。

また、全員参加の綱引きでは、学年関係なく全力で綱を引き合い、倒れ込むように力を出し切る姿に胸を打たれた方も多かったのではないのでしょうか。8の字跳びでは、仲間とタイミングを合わせる難しさに苦戦しながらも、何度も挑戦する姿が見られ、まさに輝いた生徒がそこにいました。団対抗リレーでは、意外な展開にも最後までタスキを懸命につなぐ熱いレース展開に、応援席からも大きな歓声が上がりました。

そして最後の応援合戦では、赤心団・白虎団それぞれの個性を生かした声援や演出が光り、団結の力が会場全体に伝わってきました。まさに運動会のクライマックスにふさわしい感動的な締めくくりとなりました。

小規模校だからこそ生まれる一体感、そして一人ひとりが責任と誇りを持って運動会をつくり上げる姿は、見守る私たちに深い感動を与えてくれました。生徒たちの輝きの裏には、ご家庭の励ましや地域の温かい支えがあってこそです。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいている保護者の皆様に、改めて心より感謝申し上げます。

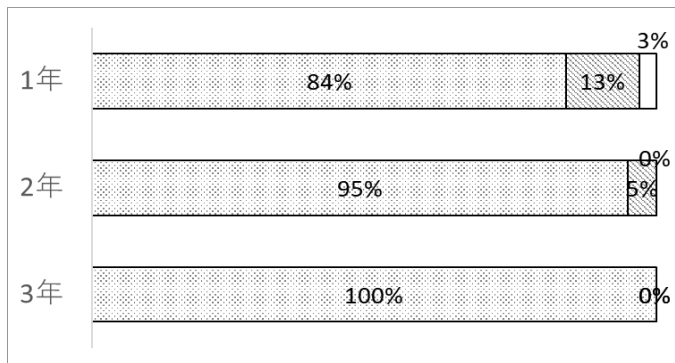
この運動会を通じて生まれた達成感や仲間との絆は、生徒たちにとって何にも代えがたい財産です。これからの学校生活の中でも、「十三魂」を胸に、それぞれの場面でさらに成長してくれることを願ってやみません。

◆◆◆ 運動会を振り返って ◆◆◆

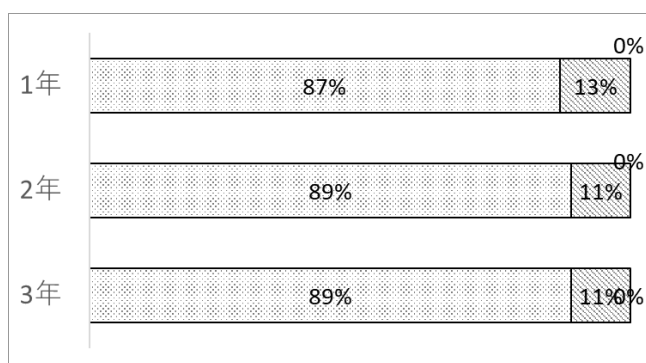
運動会を終えた生徒のアンケート結果から、運動会を振り返りました。どの項目においても、多くの生徒が肯定的に回答しています。同じ目標に向かって協力したり、励まし合ったりすることで、協働することの喜びや楽しさを味わうことができたようです。

□よくできた □だいたい □あまり □全くできなかった

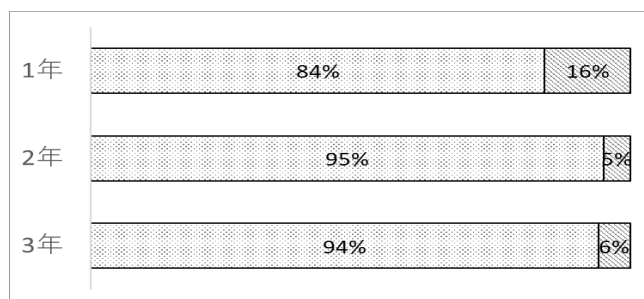
1 運動会に楽しく参加できたか。



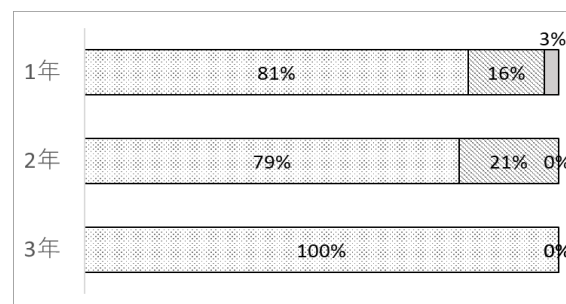
2 全力で競技種目に取り組めたか。



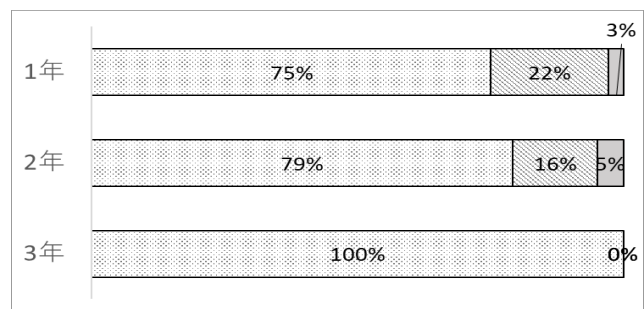
3 自分の役割を意識し係活動に進んで取り組めたか。



4 団のメンバーと協力して活動できたか。



5 友だちのよいところや頑張っているところに気付けたか。



応援合戦



☆生徒の感想より

〔1年生〕

- ・今年は初めての運動会でしたが、来年は3年生を支えられるようになりたいです。そして、今年の3年生のようにかっこいい3年生になりたいと思いました。
- ・この運動会で協力することを学びました。学校生活でも、自分から助けにいき、勉強でもあきらめずに頑張りたいです。

〔2年生〕

- ・応援合戦では、練習を重ねるごとにみんなの力が団結していき、本番では練習の成果を出すことができ、最高の運動会になったと思います。
- ・来年は自分たちが主役なので精一杯頑張りたいと思います。

〔3年生〕

- ・とても良い運動会になりました。どちらの団も、互いに高め合って励まし合えたのでよいものになりました。
- ・最高学年として、1，2年生をまとめることは難しいと感じましたが、その分達成感も味わえるものだと分かりました。

☆運動会スナップ写真



100m走



十三ハリケーン（1年）



ころころフォーティーン（2年）



TWENTY（3年）



綱引き



8の字とび